

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	有限会社そら野ファーム
取組	(1) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	75名(うち、女性の人数58名) (令和4年4月時点)

1 事業実施方針

有限会社そら野ファームが所在する新潟市西蒲区は水田単作地帯であり、転作として主に大豆の栽培が盛んな地域である。水田単作地帯であるが為、野菜や果樹を栽培している農家は比較的少なく、実際に作物を生産したい女性農業者もまた少ない状況であるが、弊社の求人に関しては生産部・販売部共に一定数の応募がある為、就農を希望する女性農業者が一定数は存在すると思われる。しかしながら、生産部希望の女性はほぼ全員が野菜・果樹部門への就農希望であり、水稲・大豆栽培希望の女性農業者は極めて少ないと思われる。また当該地域も他産地と同様、後継者不足が深刻な問題となっており、毎年のように離農農家から農地が集まって来ているため、このままのペースでは弊社の処理能力を大きく超えてしまうことが懸念される。また弊社直売所においても同様に出荷農家の高齢化が進んでおり、毎年のように引退する農家も出て来ている事から、野菜・果樹部門を強化し、直売所での販売品目の確保も行っていく必要がある為、優秀な人材を確保した上での人材育成が直近の最大の課題となっている。

以上を踏まえ、弊社ではこの地域の農業を守っていく為にも水稲・大豆の面積拡大と同時に野菜・果樹部門の機能を拡大しつつ、通年雇用を確保した上で、今後も積極的に雇用を続けていく方針である。

弊社は平成13年の設立以来、女性ならではの視点や取組での商品開発や販路拡大が経営において重要であると考え、水稲・大豆の栽培はもちろん、野菜・果樹の栽培を手掛け、生産部社員として女性を採用してきたが、当時は労働環境が整備されておらず、残念ながら定着には至らなかった。

平成26年に弊社直営直売所をオープンしてからは、お客様用の水洗トイレが設置され、男女兼用ではあるが休憩室の設置を行い労働環境が改善した効果もあってか、現在では58名の女性が就労している。

今後も女性を積極的に採用し、生産はもちろん、販売及び加工に参画してもらい、定着してもらうことがこの地域の農業を守る事にもつながると考えている為、地域の就農希望の女性を積極的に受け入れるためにも、また現在就労している女性が安心して働き続けられるよう労働環境の整備を重点的に行い続けたいと考えている。

【①事業で解決したい事項】

現在、従業員用トイレとして農作業施設内と事務所に男女兼用の和式トイレを各1個設置しているが、従業員数の増加に伴い、女性従業員が安心して利用出来ない状況である。また和式トイレの為、膝が悪い女性従業員からは洋式トイレの設置を望む声が多く寄せられている。

販売部従業員はお客様用の男女別トイレを利用できる環境にはあるが、お客様用トイレを使用する場合、休日等でトイレが混み合っている時間帯は従業員が使いづらいだけでなく、お客様から苦

情を寄せられることもあり、その場合は農作業施設内の男女兼用和式トイレを使用しているのが現状である。直売所では加工・製造を行っている為、5SやHACCPの観点から衛生面を考慮した場合についても従業員用の男女別トイレの整備が必要となっている。

また生産部従業員は作業後、特に夏場の作業においては多量の汗をかく為に休憩時間でも気軽に利用できる「シャワー室の設置」と、現在は休憩室が男女兼用となっている為、女性のプライバシー保護の観点からも「女性専用休憩室の設置」に関する要望も多く寄せられている。

弊社としては、女性の雇用を守るために労働環境の早期改善を実施したいと考えており、「女性のプライバシーの保護」及び「衛生面」両方の観点より「男女別トイレ及びシャワー室」と「女性専用休憩室」の整備を行い、女性が少しでも安心して働くことができ、且つ女性就農希望者から数ある農業法人の中から弊社で働きたいと思ってもらえるような環境づくりを推し進めていきたいと考えている。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

弊社農作業場内に現在設置されている男女兼用トイレをリフォームし、男女別の洋式トイレ及びシャワー室・脱衣所を設置すると同時に、現在設置されている男女兼用休憩室を男性専用及び女性専用に分ける為、男性専用休憩室を新設する。

【事業実施体制】

- ・統括責任者：代表取締役社長
- ・事務局：販売部取締役 直売所責任者
- ・会計担当者：総務部経理担当
- ・新設設備管理担当者：労働者代表社員

事業実施にあたり、統括責任者を代表取締役社長とし、事務局、総務部、労働者代表と連携しながら、計画に添った実施が行われるよう管理を行う。また補助金は通常予算と分けて管理する事とし、用途を明確化できるよう徹底すると共に、実績報告は速やかに行う事とする。

※別紙組織図参照

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
① 産休・育休制度の導入	① <2021年度までの実績> 2名産休・育休利用	
② 労務管理の徹底、雇用保険、労災保険の加入	② <2021年度実績> 【雇用保険】 ・男性1名	

<p>③ アクティブシニア・子育て世代の積極的な採用</p> <p>④ ハローワーク、シルバー人材センターとの連携</p> <p>⑤ 自社ホームページでの求人掲載</p> <p>⑥ SNS (Instagram、Facebook、Twitter) を活用した情報発信</p> <p>⑦ 就農チャレンジフェアや県立農業大学校での就職相談会に参加</p> <p>⑧ インターンシップ制度の実施</p> <p>⑨ 地元中学校・高校・農業大学校の農業体験・研修の受入</p> <p>⑩ 農場の視察受入</p>	<p>・女性 3 名新規加入 【労災保険】</p> <p>・男性 1 名</p> <p>・女性 13 名新規加入</p> <p>③ 〈2021 年採用実績〉</p> <p>・60 歳以上女性 1 名</p> <p>・25~40 歳女性 6 名</p> <p>④ 随時</p> <p>⑤ 随時</p> <p>⑥ 公式 SNS アカウントにて年間合計 300 回以上発信</p> <p>・公式 Twitter 1,700 フォロワー</p> <p>・公式 Instagram 5,331 フォロワー</p> <p>・公式 Facebook 3,477 フォロワー (3,093 いいね！) (2022 年 4 月現在)</p> <p>⑦ 年 1 回 (目標)</p> <p>⑧ 随時</p> <p>⑨</p> <p>【西川中学校】 (2021 年度開催無し)</p> <p>【巻西中学校】 6 名受入</p> <p>【新潟青陵高校】</p> <p>・田植え体験 50 名参加 (2021 年 5 月 22 日)</p> <p>・稲刈り体験 50 名参加 (2021 年 9 月 23 日)</p> <p>【新潟県農業大学校】</p> <p>・農業研修 2 名受入</p> <p>⑩ 随時</p> <p>・2021 年度 3 件受入</p>	<p>コロナ禍により中止</p>
--	---	------------------

<p>⑪ 地元小学校とのコラボレーションメニューの 開発（食育活動）</p> <p>（今後の取組） 上記取組の継続</p> <p>① 就業規則の制定及び 36 協定の締結</p> <p>② オンライン就農相談会の実施</p>	<p>⑪ 【鎧郷小学校】</p> <p>・コラボ開発 (2021年12月5日 350食完売) (2017年より5年連続で開催)</p> <p>① 就業規則は制定済だが、 労基署には未届。 12月末までに届出予定</p> <p>② Zoom、Webex を活用 した相談会の実施 随時開催（目標）</p>	
--	---	--

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（2）女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備 考
<p>（実施中の取組）</p> <p>① 従業員交流会</p> <p>② 従業員の声を反映した職場環境整備</p> <p>③ 先進地への視察研修</p> <p>④ 定例社内勉強会</p> <p>⑤ グループ LINE 等での従業員間の情報共有</p> <p>（今後の取組） 上記取組の継続</p> <p>① 男女別トイレ・シャワー室、女性専用休憩室 の設置による労働環境の整備</p>	<p>① 年 1 回実施 (2021 年は未実施)</p> <p>② 2020 年目安箱設置</p> <p>③ 年 1 回実施 (2021 年実績無し)</p> <p>④ 随時開催</p> <p>⑤ 全社・部門毎にグループ LINE を導入 業務連絡はもちろん、 急な休みの連絡等にも活用</p> <p>① 2022 年 9 月設置予定</p>	<p>コロナ禍により中止</p> <p>コロナ禍により中止</p>

<p>② 生産部シフト制導入</p> <p>③ 経営理念・行動指針の策定</p>	<p>② シフト制を導入し、交代で休みを取れる環境づくり</p> <p>③ 2022年4月策定予定。法人として目指す方向を明確化し、従業員全員が誇りを持って働くことができる理念の策定、また従業員としてのあるべき姿を明確化した行動指針の策定を行う。</p>	
--	---	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>(実施中の取組)</p> <p>① 厨房機器メーカー主催の調理・加工セミナーへの参加</p> <p>② 生産技術研修会等への参加</p> <p>③ SNS活用セミナーへの参加</p> <p>④ 女性の役員登用</p> <p>⑤ 女性の管理職登用</p> <p>(今後の取組)</p> <p>① 商品開発におけるインセンティブ導入</p>	<p>① 年2回程度</p> <p>② 開催都度随時 農業大学校や普及センター等主催の研修会</p> <p>③ 年1回程度</p> <p>④ 2022年 1名登用</p> <p>⑤ 2022年 マルシェ店長1名登用</p> <p>① 女性視点を生かした商品開発を進める。考案した商品が商品化された場合の、報奨金支給制度の確立。 (2022年度目標)</p>	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
2月	男女別トイレ・シャワー室・更衣室及び休憩室の設置 従業員ヒアリング（女性従業員 58 名中 各部門より代表 5 名を選定し要望聞き取り） 施工会社打合せ及び概算見積依頼	
4月	詳細設計	
6月	着工	
9月	完成	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	
②	
③	

【課題解決のための補助事業（概要）】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	
②	
③	

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	
②	
③	

【事業内容（詳細）】

課題 番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法 等）	事業実施経費 （費目、金額）	備考
①				
①				
②				
③				

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	6 人
（新規確保女性農業者の内訳） 自営農業就業者 人、雇用就農者 1 人、アルバイト・ボランティア等 5 人	

（注） 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の女性とします。
農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。